

問1	オーストラリアにおける1960年から2020年にかけての輸出品目の変化と、その背景について述べた文として、正しいものはどれですか。なお、1960年当時は羊毛が輸出額の40.5%を占めていたものとします。 (2025年 福岡県公立入試 類似)			
	1. かつては羊毛などの農産物が輸出の中心だったが、現在は鉄鉱石や石炭などの鉱産資源が輸出額の多くを占めている。	2. かつては鉄鉱石などの鉱産資源が中心だったが、現在はアジア向けの肉類や小麦といった農産物の割合が急増している。	3. 広大な土地を利用した大規模な農業から、現在は付加価値の高い自動車や電子部品などの機械類の輸出へと移行した。	4. 1960年代から現在に至るまで、乾燥した気候を活かした羊毛の輸出が常に輸出総額の第1位を維持している。
問2	オセアニア州に位置するある国は、国土の中央から西にかけて広大な砂漠や草原が広がる乾燥した地域となっています。この国の人口分布の特徴として、気候が温暖などの地域に都市が発達し、人口が集中しているか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)			
	1. 北西部の内陸地域	2. 南西部の山岳地帯	3. 南東部の沿岸地域	4. 中央の砂漠地帯
問3	1930年代、世界恐慌による経済的な混乱から立ち直るため、イギリスはオーストラリアなどの自治領や植民地を囲い込み、域内での貿易を有利に進める政策を導入しました。このように、本国と植民地の間で関税を優遇し、域外に対しては高い関税を課した排他的な経済体制を何と呼びますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)			
	1. ブロック経済	2. 経済特区	3. 自由貿易協定	4. 持続可能な開発目標
問4	世界地図において南アメリカ大陸の西岸を南北に貫くように示される、環太平洋造山帯に含まれる山脈について、その特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2024年 三重県公立入試 類似)			
	1. 標高6,000mを超える高山が連なり、南北の長さが約7,000kmに達する世界最長の山脈である。	2. ヨーロッパ大陸の南部に位置し、地中海北岸に沿って東西に伸びる山脈である。	3. 北アメリカ大陸の西側に位置し、環太平洋造山帯に属する険しい山脈である。	4. 標高8,000m級の世界最高峰の山々を含み、アジア大陸のインドと中国の国境付近に位置している。
問5	オーストラリアにおける、外国生まれの人の出身国に関する1960年代から2010年代にかけての統計的な変化について、正しい記述はどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)			
	1. 1960年代の時点で、すでに中国やインドからの移民がイギリス出身者よりも多い状況となっていた。	2. 1966年にはイギリス出身者が4割を超えていたが、2016年には中国やインド、フィリピンといったアジア諸国が上位に進出している。	3. 1966年から2016年にかけて、イギリス出身者の割合は一貫して増加し続けており、現在も移民の過半数を占めている。	4. 2016年の統計では、イギリスに代わってイタリアやギリシャといったヨーロッパ諸国からの移民が急増し、上位を独占している。
問6	16世紀にスペインに征服されるまで、現在のペルーやボリビアを中心としたアンデス山脈沿いの高地で栄えた、マチュピチュなどの石造りの都市遺構で知られる帝国を何といいますか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)			
	1. ムガル帝国	2. アステカ帝国	3. マヤ文明	4. インカ帝国
問7	世界の主要国を比較した資料において、国土面積が約852万km ² であり、鉄鉱石の生産量が世界全体の34.7%という高いシェアを占めていると説明される国として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)			
	1. オーストラリア	2. インド	3. ロシア	4. ブラジル
問8	南アメリカ大陸に位置するブラジルは広大な国土を持っています。日本の陸地面積に対する農地面積の割合が約13%であるのに対し、ブラジルの状況について述べた文として最も適切なものはどれですか。なお、ブラジルの陸地面積は約91,474万ha、農地面積は約40,581万haであるものとします。 (2024年 秋田県公立入試 類似)			
	1. 国土面積に占める農地面積の割合は日本よりも低く、10%を下回っている	2. 国土の大部分が未開発の熱帯雨林であるため、農地面積の割合は日本より低い	3. 国土面積に占める農地面積の割合は約44%に達しており、日本と比較して非常に高い	4. 農地面積の合計は日本より多いが、国土が広すぎるため面積比率は日本と同程度である
問9	ある都市の気候データを分析したところ、「7月の気温が約10度で最も低く、1月の気温が約20度弱で最も高い。また、各月の降水量は100mm前後で安定している」という特徴が確認されました。この都市の説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)			
	1. 南半球に位置する、西岸海洋性気候の都市である	2. 北半球に位置する、地中海性気候の都市である	3. 北半球に位置する、西岸海洋性気候の都市である	4. 南半球に位置する、乾燥帯のステップ気候の都市である
問10	南アメリカのアマゾン川流域では、広大な熱帯雨林を伐採して農地を開発する動きが続いています。この地域で、主に輸出を目的として大規模に栽培されている作物はどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)			
	1. 小麦	2. コーヒー	3. 大豆	4. 茶
問11	オーストラリアから日本への輸出額において、液化天然ガスや石炭、鉄鉱石が上位を占め、これら3品目だけで輸出総額の約6割に達している現状について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)			
	1. オーストラリアは製造業が未発達であるため、工業製品の代わりに農産物や未加工の資源のみを日本へ輸出している。	2. 日本とオーストラリアの間には関税が一切存在しないため、重さのある鉄鉱石や石炭の輸送コストが他国より大幅に安い。	3. アラブ諸国からの原油輸入が停止したため、日本はすべてのエネルギー供給をオーストラリアの液化天然ガスに切り替えた。	4. 日本国内の資源不足を補うため、地理的に近く政治的に安定したオーストラリアからの資源輸入を重視している。
問12	オセアニア州の海域に点在する、サンゴ礁からなる島々が直面している環境問題について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)			
	1. 標高が低く平坦な土地が多いため、地球温暖化に伴う海面上昇や高潮によって、浸食や浸水の被害を受けている。	2. 地下にある永久凍土が温暖化の影響で融解し、地盤が不安定になったことで建物の倒壊が相次いでいる。	3. 梅雨の時期における降水量の変動が激しくなったことで、島内の貴重な淡水資源である河川が頻繁に氾濫している。	4. 氷河によって削られたフィヨルド地形が多いため、近年の急激な気温上昇によって海岸線の崩落が進んでいる。